

2020 TOP INTERVIEW



徳島県をリードする企業・団体のトップは、社会の変化にどう対処するのか。トップ72名が今年を語る。

新春

トップインタビュー

index

- [28面] 富田製薬 阿波銀リース 喜多機械産業 大塚歯科 グローバル・アシスト オーシャントランス 徳島港湾荷役
- [29面] 徳島大学 鳴門教育大学 徳島文理大学 四国大学 電腦交通 徳島第一ゼミグループ 文化の森スクール ぶつだんのもり

企画・制作/徳島新聞社 営業局



富田製薬株式会社 代表取締役 富田 純弘氏

「消費増税のあった2019年は、薬価が販売ベースとなる製薬企業にとって厳しい年になるとともに、グローバル化の波がより大きく押し寄せてくることは目に見えていた。そのため2019年度経営方針では、①世界で戦う覚悟をもって主体的に仕事に取り組むこと、②業務の抜本的な効

率化、そして③コンプライアンス意識を高め働きがいと活力ある職場環境の創造を打ち出し、健康経営をベースとした働き方改革を推進した。経営の原点として「いかなる環境の変化があっても、会社経営は、人がすべて」を掲げる富田氏。従業員を最も大切なステークホルダーと位置づけ、多様性に富んだ福利厚生や教育プログラムを導入

「世界が目指すスペシャリティ企業」となる理想像を掲げ、全従業員と共有する。2020年は、着実にグローバル化を進めるべく、世界水準のモノ作りや管理体制などを底上げするとともに、変化を敏感に捉え、俊敏に対応する組織・人づくりにも取り組む。そして、第4次中期経営計画の集大成を飾り、第5次中期経営計画への更なる飛躍に繋げたいと力強く語った。

富田製薬株式会社

鳴門市瀬戸町明神字丸山85-1 TEL.088-688-0511 http://www.tomitaph.co.jp



阿波銀リース株式会社 代表取締役社長 待田 勝氏

昭和49年に全国で5番目の地方銀行系リース会社として設立された阿波銀リースは、本年度創業46周年を迎える。「これもひとえに永年にわたる地域の皆さまからの温かいご支援の賜物と

心から感謝申しあげます。今後も、地域やお客さまのさらなる発展に貢献できるよう、より一層努力してまいります」と待田社長。業界を取り巻く環境は、人口減少や少子高齢化、都市集中化による地域間格差の拡大等、社会構造変化が加速的に進む中、AIの台頭や異業種のリース業界への参入等、

「我々の業界は、本格的にAI・IoT時代に突入し、今後はさらにさまざまな機器の利用幅拡大が予想される。多様化するお客さまのニーズにしっかりと応え、さらに新たな価値を創造していきたい。お客さまへより高い品質のサービスを提供するため、効率的で生産性の高い経

あわぎんリース

徳島市沖浜東三丁目46番地 徳島ビル西館3階 TEL.088-622-2424 http://www.awaginlease.co.jp/



喜多機械産業株式会社 代表取締役 仲田 優晴氏

建設機械や工事資材の販売・レンタル・修理をベースに、複合型専門商社として地域に密着した事業を展開する喜多機械産業株式会社。仲田社長が自らの強みとして挙げるのは、販売・レンタル・修理

の各部門が三位一体となっており、さまざまな現場から求められる機材の要望やアフターサービスに、全社員が連携してスピーディーかつ的確にこたえられる体制が整えられている。またユニットハウス事業では2008年から四国一円に営業エリアを拡大し、2015年から

は、JICA(国際協力機構)のプロジェクトで、水処理システムと小水力発電のプラント事業をフィリピンやミャンマー、エルサルバドルの三カ国で展開し、発展途上国の生活向上に貢献するとともに海外事業にもつなげている。国土交通省が「Constru-TECH」を掲げ、建設現場におけるICT活用を推進していることから、これからの建設現場

KITAKIKAI

喜多機械産業株式会社 本社/徳島市庄町3丁目16 TEL.088-631-9266

変化と挑戦で新たな価値を創造する

喜多機械産業株式会社 代表取締役 仲田 優晴氏

は自動運転や遠隔操作などで根本的に変わっていくことが予想される。仲田社長は「時代の要請に合わせて柔軟に変化し、常に挑戦していく姿勢でいたい。全社員がベクトルを合わせて力を結集し、お客様の期待や要望に誠実に応えることで、新たな価値を創造し、そして皆様とともに豊かな未来づくりに取り組んでいきたいですね」と抱負を語った。